

第 13 回日本語教育研究集会

日時 2015 年 8 月 6 日 (木)

場所 名古屋大学全学教育棟 4 階 406 号室 (控え室: 405 号室)

● プログラム

受付開始: 9:30~

- 研究発表: 10:00~10:30 杉村 泰 (名古屋大学)
日・中母語話者の格助詞「を」と「から」の選択について
- 10:30~11:00 佐藤しずか (武庫川女子大学大学院生)
接尾辞「-ぼい」について - 形容詞に接続した用例を中心に -
- 11:00~11:30 名嶋義直 (東北大学)
無料観光案内冊子の批判的談話分析 - そのレイアウトを中心に -
- 11:30~12:00 湯本礼士 (東京学芸大学大学院生)
技能実習生の日本語学習と使用に関する研究
- ベトナム人実習生へのインタビューから -
(司会 鈴木智美: 東京外国語大学)

(昼食)

- 13:00~13:30 鈴木智美 (東京外国語大学)
抽象概念語彙を説明するための適切な導入例を考える
- 現場教師の授業準備に役立つための試案作成に向けて -
- 13:30~14:00 疏 蒲劍 (名古屋大学大学院生)
純粹程度副詞に修飾される動詞句
- 14:00~14:30 木下りか (武庫川女子大学)
モダリティ形式化した思考動詞の機能 - 思考する自己の客体化 -
- 14:30~15:00 薛 惠善 (名古屋大学大学院生)
韓国人日本語学習者による切断・破壊動詞の使い分けの習得
(司会 許 夏玲: 東京学芸大学)

(休憩)

- 15:15~15:45 于 凌越 (東北大学大学院生)
中国人日本語学習者の E メールに見られる問題点
- 「開始部」と「終了部」を中心に -
- 15:45~16:15 鈴木 梓 (名古屋大学大学院生)
原因と結果を結びつける「デ」「ニ」
- 格助詞 {デ/ニ} 交替から見る日本語の視点 -
- 16:15~16:45 南 明世 (名古屋大学大学院生)
複合動詞「V1-あげる」「V1-あがる」のアスペクト用法における
自他対応についての一考察
- 16:45~17:15 片上摩紀 (名古屋大学大学院生)
接続表現「で」の用法 - 「それで」との比較を通して -
(司会 名嶋義直: 東北大学)